

## 落札の決定方法

【仮定条件】 公告している工事

設計金額（税抜）	17,220,000円
調査基準価格（税抜）※非公表	15,357,600円
失格の基準（税抜）※非公表	15,069,600円
技術評価点（満点の場合）	27点

【評価値の計算】

評価値＝（標準点（100点）＋技術評価点）／入札価格×1,000,000  
 （小数点数第5位以下切り捨て）

注 入札価格が調査基準価格を下回る者については、入札価格を調査基準価格と読み替えて計算します。

※計算例 入札価格（税抜） 16,000,000円  
 技術評価点 25点 の場合

評価値＝（100点＋25点）／16,000,000×1,000,000  
 ＝125点／16,000,000×1,000,000  
 ＝7.8125点（この点数の最も高い者が落札者となります。）

【事例】

入札参加者A	技術評価点 27点	入札価格（税抜） 17,000,000円
入札参加者B	技術評価点 15点	入札価格（税抜） 15,500,000円
入札参加者C	技術評価点 26点	入札価格（税抜） 15,000,000円

◇上記の場合だったとして、評価値は・・・

入札参加者A	評価値 7.47058
入札参加者B	評価値 7.41935
入札参加者C	評価値 8.20440

※入札価格を調査基準価格と読み替えて計算

◇落札者は・・・

入札参加者Cは、評価値は最も高いですが、入札価格が、失格の基準を下回るので失格となります。落札者は、失格となる者を除いて、最も高い評価値である入札参加者Aとなります。

なお、失格の基準以上で調査基準価格を下回る入札価格を提示した者が、評価値が最も高かった場合は、落札決定を保留し、その者から事情聴取を行った上で、落札決定の可否を判断することとなります。